

四国歯学会 第50回例会 プログラム

日時：2017年3月16日（木）17:30 より

会場：徳島大学歯学部大講義室（4階）

四国歯学会

- ※ 日本歯科医師会生涯研修事業の3単位に認定されております。
- ※ 大学院先端口腔科学特論の時間数に含まれます。履修手帳をご持参下さい。

連絡先

四国歯学会学術担当
徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔科学部門 臨床歯学系
小児歯科学分野
岩本 勉, 赤澤友基
TEL 088 (633) 7359
E-mail : akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp

四国歯学会第 50 回例会

17:30

開会の辞

河野文昭 会長

ポスター発表

座長 岩本 勉

P-1 女性歯科医師の生活満足度調査

－徳島大学歯学部を卒業した、女性歯科医師へのアンケート実態調査－

○金光侑香里¹, 合田千里¹, 葉山莉香², 安陪晋³, 大倉一夫², 西川啓介², 岡山佳弘⁴, 松香芳三²

¹歯学部歯学科 4 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野,

³徳島大学医歯薬学研究部総合診療歯科学分野, ⁴徳島大学病院臨床試験管理センター

P-2 Au-Nb 合金の時効熱処理の順序が磁化率に与える影響

○児玉彩子¹, 乾志帆子², 武川(宇山)恵美², 浜田賢一²

¹歯学部歯学科 4 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部生体材料工学分野

P-3 フッ化物洗口が口腔環境に与える効果について

○檜崎史也¹, 松岡志織¹, 玉木直文², 福井 誠², 伊藤博夫²

¹歯学部歯学科 3 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部予防歯学分野

P-4 生後 3 日目胸腺摘出によるシェーグレン症候群モデルマウスの病態増悪

－早期発症シェーグレン症候群モデルマウスの作成－

○福田一稀¹, 新垣理恵子², 山田安希子², 工藤保誠², 石丸直澄²

¹歯学部歯学科 3 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔分子病態学分野

P-5 不正咬合患者における埋伏歯についての臨床統計学的調査

A clinicostatistical survey of impacted tooth in patients with malocclusion.

○小西晴奈¹, 藤本果南¹, 岩浅亮彦², 渡邊佳一郎², 堀内信也², 田中栄二²

¹歯学部歯学科 3 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面矯正学分野

P-6 口腔扁平上皮癌における Periostin のスプライシングバリエントの解析

○梅田将旭¹, 常松貴明², 山田安希子², 新垣理恵子², 工藤保誠², 石丸直澄²

¹歯学部歯学科 4 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔分子病態学分野

P-7 細胞周期が細胞分化に及ぼす影響の解明の試み

○高田真里菜¹, 常松貴明², 山田安希子², 新垣理恵子², 工藤保誠², 石丸直澄²

¹歯学部歯学科 3 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔分子病態学分野

P-8 ヒト乳歯歯髄細胞による SDF-1 α の発現は TGF- β を介して FGF-2 により負に制御されている

○林 光一¹, 村澤瑛里子¹, 長谷川智一², 岩本 勉²

¹歯学部歯学科 3 年, ²徳島大学大学院医歯薬学研究部小児歯学分野

教授就任講演

座長 河野文昭

18:00－18:30 脱落乳歯歯髄幹細胞由来の無血清培養上清を用いた
Cell free 再生医療の開発
○山本朗仁
徳島大学 大学院医歯薬学研究部
口腔組織学分野

基礎系教育講演

座長 寺町順平

18:30－19:00 薬剤耐性菌の基礎知識
○村上圭史
徳島大学 大学院医歯薬学研究部
口腔微生物学分野

臨床指導講演

座長 桃田幸弘

19:00－19:20 周術期口腔機能管理
—骨転移治療薬(ビスフォスフォネート、デノスマブ)投与前の
歯科治療を考える—
○青田桂子
徳島大学 大学院医歯薬学研究部
口腔内科学分野

19:20－19:40 歯科診療における労働安全衛生
○細木秀彦
徳島大学 大学院医歯薬学研究部
歯科放射線学分野

19:40 表彰式 河野文昭 会長

19:45 閉会の辞 石丸直澄 副学部長

注意事項

- ポスター発表は 発表時間 2 分程度とします。
- 教授就任講演は 講演時間 30 分とします。
- 基礎系教育講演は 講演時間 20 分，討論時間 10 分とします。
- 臨床指導講演は 講演時間 15 分，討論時間 5 分とします。
- 一般講演は 発表時間 8 分，討論時間 2 分とします。
- 講演，発表方法について
 - ・ 発表は液晶プロジェクター，単写とします。
 - ・ Microsoft 社の Power Point を用いてスライドを作成してください。
 - ・ コンピューター（Windows PC と Mac）は発表者が御用意下さい。
 - ・ 前日の 3 月 15 日（水）15:00～17:00 の間に，動作確認を行ってください。
- 講演，発表後に 400 字程度の抄録をメール(akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp)にご送付下さい。